

# 2018年度 中国短期海外研修報告書

2018年9月8日から9月16日までの8日間、「中国短期海外研修」が、西南財經大学金融学院で開講されました。長崎大学経済学部からは9人の学生が参加しました。初めて海外に行く人もいれば、中国語が話せる人もいる中での試みでした。西南財經大学では、大学内の博物館で貨幣の歴史を学んだり、貴重な資料を見たりすることができました。授業では、中国語の勉強、M&A、今世界で注目されているFinTech(Finance+Technology)を先生方とディスカッションを通して学ぶことができました。現地の学生との交流もあり、共にアクティビティやスポーツを通じて交流を深めることができました。さらに、市内の博物館では、中国全体の歴史や成都がどのように建てられてきたかを知見して、さらに理解を深めました。三国志の蜀の都でもあった四川省の成都には、多くの古い時代の資料があり、中国の歴史の壮大さに触れることができました。また、パンダのふるさととしても有名で、パンダの可愛さと意外な生態を見ることができました。最後に、西南財經大学の方から、修了証書が手渡されました、参加した学生は、修了証書を見て、達成感と充実感を感じたことと思います。観光だけでは感じられない、多くのことを新たに発見した内容の濃い8日間となりました。

西南財經大学でも、この研修を紹介してくれました。

<https://mp.weixin.qq.com/s/w5oZ8H8TuXe4x6BhRMQTBw>



修了証書授与式



金沙遺跡博物館



現地の学生との交流



中国の文化に触れる



授業風景



四川博物館



現地の学生と夕ご飯に火鍋に挑戦しました。刺激が強かったです。



Xing Wang 銀行に企業訪問しました。中国最先端の銀行のシステムを学びました。



### 【学生の感想】

今回の研修では西南財経大学の学生、先生方に大変お世話になりました。今後お互いの相互理解を深めながら、交流を続けていきたいと思いました。また、英語を使ってコミュニケーションを図ることの大変さと楽しさを実感することができました。現地の学生は英語がとても上手だったことも驚きました。現在、急速に発達している中国経済の将来の担い手の優秀さを知れたのは刺激になりました。そして、現地の人達が私達日本人に対して優しく接してくれたこともとてもうれしかったです。メディアの情報だけに頼らず実際に自分で見て感じる事が重要であることを再認識しました。